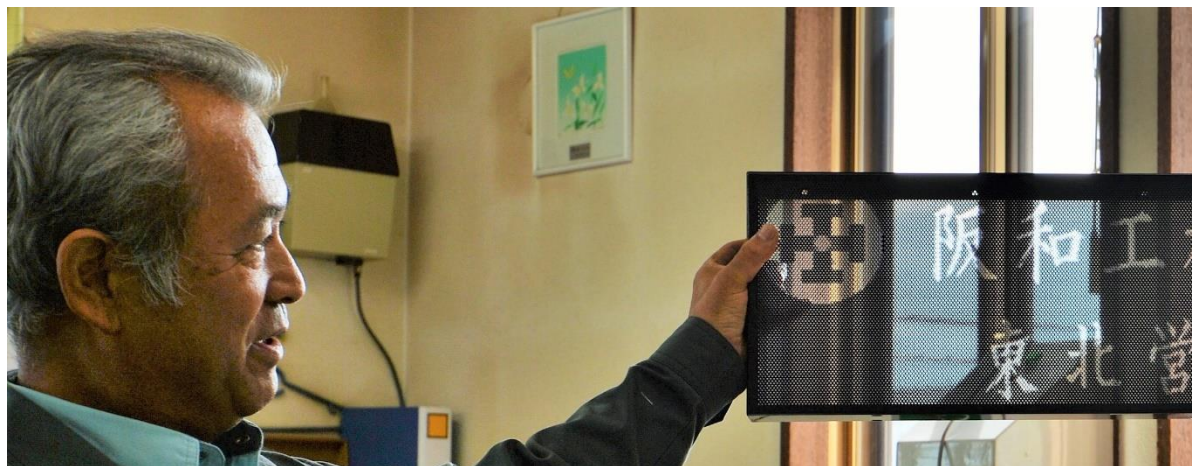


株式会社北海道スクリーン製作所



(アートパンチング作品)

無限のアイデアを

形にする会社

【どんなものを作ってるの?】

鋼板という板状に加工された鋼に穴をあけて作られたものをパンチングメタルと言う。この技術を道内でも少ない独自のマシンで、様々な種類の金鋼やパンチングメタルを製造。最近ではこの技術を応用してアートパンチングなどにも挑戦している。

【アートパンチングって?】

鋼板に穴をあけて人物画やロゴに加工したもの。パンチングしたい原画を機械で読み取り穴の間隔は変えず大きさやピッチを変えることにより濃淡がつき完成度の高い絵が出来上がる。

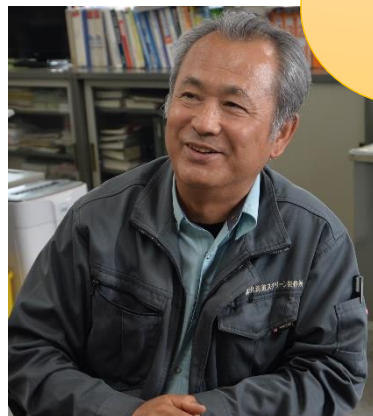
【創業のきっかけ】

田中角栄が唱えた「日本列島改造論」をうけて国策の一部として道内唯一のパンチング技術を導入し設立。創業以来、金網を製造するのになくてはならない技術となり約五十年間、パンチング技術一筋で経営している。

若者へ
一言

代表取締役

佐藤賢治さん



今の日本を作ったのはモノ作りだ!
自分の感性を使って
もっと飛躍しよう! アイディアを
形にする仕事をしよう!

注目!!

自慢の相棒
ロールベンダー



北海道スクリーン製作所の特殊なロールベンダーは三本のロールが回ることによって薄い鉄板も丸めることができる。だからどんな鋼板でも加工することができる。

企業情報

社名 株式会社北海道スクリーン製作所

代表取締役 佐藤 賢治

住所 〒067-0051

北海道江別市工業町6-15

電話番号 011 385 1831

資本金 1000万円

設立年月 昭和46年8月

従業員 11名



コラム

今回の企業訪問で代表取締役の工場での機械に対する思いやその姿を見て技術者魂を直に感じる事ができました。そしてまだまだ新しい事業に挑戦していこうという姿勢が素敵だと思いました。